

# 燦々

SANSAN  
光り輝く



いも掘り体験集合写真

特集

## 2019日胆畜産共進会 (黒毛和種の部 乳用牛の部)

JAとまこまい広域  
燦々光り輝く  
No.報誌  
207



編集・発行

〒059-1693  
JAとまこまい広域本所  
TEL 0145-272241  
北海道勇払郡厚真町錦町10番地2  
FAX 0145-2713941

令和元年9月10日  
ホームページアドレス  
http://www.ja-tomakomai.co.jp  
mailto:info@ja-tomakomai.co.jp

印刷  
株式会社 須田製版

### 10月1日(火)より営業時間に変更となります

|                     |      |     | 本所<br>厚真支所 | 上厚真<br>事業所               | 早来<br>支所   | 穂別<br>支所   | 追分<br>支所 | 白老<br>支所   | 苫小牧<br>支所                                                          | ホクレンショップ<br>苫小牧店・沼ノ端店                                    | 乳牛<br>検査場  | 死亡牛<br>処理  |
|---------------------|------|-----|------------|--------------------------|------------|------------|----------|------------|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|------------|------------|
| 事務所                 | 一般部門 | 平 日 | 9:00~17:00 |                          | 9:00~17:00 |            |          | 8:45~17:00 |                                                                    |                                                          | 持込 12:00まで | 9:00~17:00 |
|                     |      | 土曜日 | 9:00~12:00 |                          | 9:00~12:00 |            |          | 8:45~12:00 |                                                                    |                                                          | 持込 10:00まで | 9:00~12:00 |
| 金融部門 窓口(土・日・祝日休)    |      | 月~金 | 9:00~16:00 |                          | 9:00~16:00 |            |          |            |                                                                    |                                                          |            |            |
| ATM                 |      | 平 日 | 8:45~18:00 |                          |            |            |          |            | 8:45~19:00                                                         | 9:00~21:00                                               |            |            |
|                     |      | 土曜日 | 9:00~13:00 |                          |            |            |          |            | 9:00~17:00                                                         | 9:00~17:00                                               |            |            |
|                     |      | 日曜日 |            |                          |            |            |          |            |                                                                    | 9:00~17:00                                               |            |            |
|                     |      | 祝 日 |            |                          |            |            |          |            |                                                                    | 9:00~17:00                                               |            |            |
| 生産資材                |      | 平 日 | 9:00~17:00 |                          |            |            |          |            |                                                                    | セブンイレブン<br>及び<br>ローソン<br>ATM                             |            |            |
|                     |      | 土曜日 | 9:00~12:00 |                          |            |            |          |            |                                                                    |                                                          |            |            |
| 農機車両<br>センター        |      | 平 日 | 9:00~17:00 |                          | 9:00~17:00 |            |          |            | 取扱<br>平日8:00~22:00<br>土曜8:00~21:00<br>日曜8:00~21:00<br>祝日8:00~21:00 |                                                          |            |            |
|                     |      | 土曜日 | 9:00~12:00 |                          | 9:00~12:00 |            |          |            |                                                                    |                                                          |            |            |
| Aコープ                |      | 月~土 | 9:00~18:00 | (Aコープ折坂商店)<br>7:00~18:30 |            | 9:30~18:00 |          |            |                                                                    | 手数料無料<br>平日8:45~18:00<br>土曜9:00~14:00<br>上記以外<br>手数料110円 |            |            |
|                     |      | 祝 日 | 9:00~17:30 |                          |            | 9:30~17:30 |          |            |                                                                    |                                                          |            |            |
|                     |      | 日曜日 | 休 業        |                          |            | 8:00~16:00 |          |            |                                                                    |                                                          |            |            |
| スタンド<br>(日曜休み・祝日営業) |      | 月~土 | 8:00~18:30 |                          |            |            |          |            |                                                                    |                                                          |            |            |
|                     |      | 祝 日 | 8:00~17:30 |                          |            |            |          |            |                                                                    |                                                          |            |            |

※Aコープ(厚真店、穂別店)とスタンドは11月1日(金)からの変更となります  
※金融部門窓口では、10月1日(火)から営業時間が16:00までとなります

### 理事会報告

令和元年8月9日(金)に総合営農センターで第8回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



- 一般報告と当面する諸行事について
- 6月末財務報告について
- 8月1日現在、農作物の作況について
- 組合員の異動について
- 固定資産の取得、処分について
- 元年度産地交付金メニューについて
- 30年産米に係わる追加概算金の支払について
- 元年度家畜共進会・枝肉共励会の結果(完了分)について
- みのり監査法人期中監査！結果概要について
- 経営定期点検の結果について
- 農林年金特例業務負担金の長期前納について



- 畜産新規事業に係わる農業振興基金の活用と行政要望について
- 役員組合員訪問の実施計画について
- 穂別地区役員の補欠選任の実施について



- 議案第1号 目的積立金取崩額の変更について
- 議案第2号 出資の減口と譲渡について
- 議案第3号 理事の貸付について



乳用牛の部



▲4部で1席を受賞した、苫小牧地区の今泉さんと「フアント クラツシュ ユニーク チツプ 号」



▲8部で2席を受賞した、苫小牧地区の梅溝口牧場さんの「リバーサイド Fマダム ソロモン 号」



▲8部で3席を受賞した、安平地区の小華和さんと「K 1024 チュンキー ブレーク 号」



▲審査の様子

当JA受賞者一覧

| 未經産の部 | 順 位 | 受賞者氏名 | 地 区 名 | 名 号                 |
|-------|-----|-------|-------|---------------------|
| 4 部   | 1 席 | 今泉 祐貴 | 苫小牧地区 | フアント クラツシュ ユニーク チツプ |

| 経産の部 | 順 位 | 受賞者氏名   | 地 区 名 | 名 号               |
|------|-----|---------|-------|-------------------|
| 8 部  | 2 席 | (有)溝口牧場 | 苫小牧地区 | リバーサイド Fマダム ソロモン  |
|      | 3 席 | 小華和寛紀   | 安平地区  | K 1024 チュンキー ブレーク |

日胆畜産共進会乳用牛の部(ホクレン主催)が8月24日、安平町の北海道ホルスタイン共進会場にて開催された。日胆管内7JAより34頭、当JAからは厚真地区・苫小牧地区・安平地区より8頭が出陳され、前日から会場に出陳牛を搬入し直前まで手入れをしながら震災後初の日胆共進会に挑んだ。

審査は弟子屈町の酪農家 坪井泰憲氏が行い、当JA出陳牛では、未經産の部4部ミドルクラスで今泉祐貴氏(苫小牧地区)の「フアント クラツシュ ユニーク チツプ 号」が優秀賞1席、経産の部8部2歳クラスで(有)溝口牧場(苫小牧地区)の「リバーサイド Fマダム ソロモン 号」が優良賞2席、同じく8部で小華和寛紀氏(安平地区)の「K 1024 チュンキー ブレーク 号」が3席を受賞した。

最高位賞については、未經産の部では新ひだか町の佐々木純一氏出陳の「アーノルド ウィリアムズ ソロウインダム 号」が、経産の部では同じく新ひだか町の佐々木純一氏出陳の「アーノルド チツプ ハニー 号」がそれぞれ受賞した。

また、9月28・29日に開催される第17回 北海道総合畜産共進会には、前述の入賞牛3頭並びに山田澄恵氏(厚真地区)の「オーシヤン MC スノークイーン ET 号」の4頭が出陳することとなった。



▲審査を務めた坪井氏

黒毛和種の部



▲2部で1席を獲得した、穂別地区の藤岡さんと「かつふくひさ」



▲審査を受ける、穂別地区の吉村さんと「みつこ」



▲穂別地区の大頭さんと「かつひさ」



▲右から、7部で4席を獲得した穂別地区の上村さんと「ゆりやす」、西さんと「ゆりこ」

日胆畜産共進会黒毛和種の部(ホクレン主催)が7月26日、安平町の北海道ホルスタイン共進会場にて、日胆管内6JAより約50頭が出陳され開催した。当JAからは厚真地区・穂別地区より10頭が出陳され、前日から会場に出陳牛を搬入し直前まで手入れをしながら震災後初の日胆共進会に挑んだ。

審査は(一社)北海道酪農畜産協会の岸大輔次長が行い、当JA出陳では、未經産の2部で藤岡茂氏(穂別地区)の「かつふくひさ」が優秀賞1席、3部では吉村強氏(穂別地区)の「みつこ」が優秀賞4席、4部では西正光氏(穂別地区)の「ふくさくら」が優秀賞3席、経産の7部では上村義昭氏(穂別地区)の「ゆりやす」が優秀賞4席を受賞した。

最高位賞については未經産の部、びらとり農協の佐藤修氏出陳の「みつてるはな」、経産の部、むかわ農協の佐藤隆博氏出陳の「はるこ」がそれぞれ受賞した。

入賞した4頭は9月8日に音更町で開催される北海道総合畜産共進会に駒を進めた。

当JA受賞者一覧

| 未經産の部 | 順 位 | 受賞者氏名 | 地 区 名 | 名 号    |
|-------|-----|-------|-------|--------|
| 2 部   | 1 席 | 藤岡 茂  | 穂別地区  | かつふくひさ |
| 3 部   | 4 席 | 吉村 強  | 穂別地区  | みつこ    |
| 4 部   | 3 席 | 西 正光  | 穂別地区  | ふくさくら  |

| 経産の部 | 順 位 | 受賞者氏名 | 地 区 名 | 名 号  |
|------|-----|-------|-------|------|
| 7 部  | 4 席 | 上村 義昭 | 穂別地区  | ゆりやす |



▲審査を務めた岸大輔氏



広域

感謝状贈呈

北海道胆振東部地震に際して  
御支援・御協力頂いた方々へ

平成30年9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震に伴い、お見舞金・酪農家現地への給水対応・施設復旧支援等の御支援・御協力頂いた方々へ当ＪＡより感謝状の贈呈を行った。特に被害の大きかった本所・厚真支所をはじめ、各支所への復旧支援のおかげにより施設等が早急に稼働再開することができた。

この度の地震に際して、ＪＡグループをはじめ各関係機関から多大なる御支援と御協力を賜り心より感謝申し上げます。



▲高田弁護士



▲日本ニューホランド㈱・ファームHFT㈱



▲角三

広域

意思疎通を図り農業の発展のため

ホクレン苫小牧支所との  
意見交換会開催

ＪＡとまこまい広域は8月9日、ＪＡ本所総合営農センターにてホクレン苫小牧支所との意見交換会をＪＡ役職員、青年部・女性部の総勢66名が出席し開催された。

開催に当たり宮田代表理事組合長は「昨年の震災により、甚大な被害が発生し、現在は急ピッチで復旧・復興に向けて取り組んでいます。また今回の開催に当たり、皆様の意見を頂き本日の意見交換会を進めて参りたい。」と挨拶した。

を三位一体とする事業運営をさらに進めさせ、生産基盤の維持・強化、多様化する生産者の皆様への対応強化に取り組む農業所得の向上を目指すことを最重要テーマとしている。」と述べた。

意見交換会の中では、ＪＡ役員や青年部長・女性部からは「小豆等の今後の動向」、「農業者・ＪＡ・ホクレンの繋がりについて」



▲今後の輸送について質問する石橋理事



▲3者の繋がりについて意見する中澤広域青年部長

「今後の災害において物資や知識等情報提供の継続要望」「役員の意見」「今後の輸送形態について」など様々な意見や要望が挙げられた。



▲災害における情報提供の継続を要望する佐藤広域女性部長

広域

杜の感謝祭2019

もぎたて市部会による農産物対面販売

8月2日～4日にかけて、北広島市内にあるホクレン食と農のふれあいファーム「くるるの杜」において、「杜の感謝祭2019」が開催された。もぎたて市部会は3日限定で、農産物の対面販売を行った。

感謝祭の中では、トラクターや牧草ロールと写真が撮れるフォトスポットや体験農場で収穫した食材を使ったピザ作りなど、小さなお子様から大人までが楽しみな体験できるイベントが開かれた。



▲商品販売風景



▲当日販売した部会員と事務局

もぎたて市部会では生産者が自ら丹精込めて作ったオクラやカラーピーマン、トウモロコシなど採れたて・旬な野菜が多数持ち込まれ、富樫副部長（追分）・宮西氏（厚真）・ＪＡ担当者がお客様と直に触れ合いながら対面販売した。当日は晴天に恵まれ真夏日となる中、各地からお客様が来られた。「直接お客様とコミュニケーションを取りながら販売でき、購入して頂いたお客様のニーズを知ることができて良かった。」とＪＡ担当者は話す。

広域

秋まき小麦収穫を迎える

たんとうまいステーションへ搬入

広域管内では、秋まき小麦の収穫が7月25日にスタートし、米澤農場（厚真）、得地幸彦さん（厚真）、清瀬利一さん（穂別）が震災後初の収穫を迎え、30tを「たんとうまいステーション」で受け入れた。（乾燥推定重量）

また、たんとうまいステーションでは7月31日に受入のピークを迎え、1日の受入が460t（乾燥推定重量）にのびた。

広域管内での秋まき小麦の作付けは当初、きたほなみ596.1ha、ゆめちから247.8haの843.9haであった



▲秋まき小麦収穫風景



▲たんとうまいステーションへの搬入の様子

が、昨年の北海道胆振東部地震の影響により、作付けを断念する生産者や圃場環境が整わず秋の作付けが困難となり春まき小麦へ移行するという要因も重なり、116.5haが減少し全作付は727.4ha。また、春まき小麦の作付面積は8.1ha増加し、459.2haとなった。

昨年の播種時期は地温が高かったことにより、初期生育は順調に進んだ。今年に入ってから天候に恵まれ6月までは平年より早い生育となっていたが、7月に入り曇天や霧雨など天候不順が続いたことで、平年並みの収穫時期に落ち着いた。



## 白老

肉質 最上級のA5ランクを用意し

### 『白老牛・農産物フェア』開催!!

去る8月10日午前9時より白老支所  
駐車場にて白老牛・農産物フェアが開催  
された。

年に2回夏と冬に行われるこのフェア  
は、地元白老で生産・肥育された白老牛  
をはじめ広域産農産物を地域還元価格に

て提供している。小雨がぱらつき、あい  
にくの天気となったが予定開始時間前か  
ら町内外から多くの人が詰めかけた。

白老牛のヒレステーキやサーロインス  
テーキなどが商品ケースに並び、真剣な  
まなざしで牛肉を吟味し、次々とごに  
詰める人で大賑わい  
を見せた。

また別のコーナー  
では新鮮な広域管内  
産農産物、アサヒメ  
ロンやスイカ、白老  
牛コロッケ・ハン  
バーグの販売なども  
行われ笑顔がこぼれ  
た。毎年このフェア  
を訪れているという  
女性は「コロッケや  
ハンバーグなども特  
別価格となっている  
ので嬉しい」と喜び  
の声を寄せた。

美味しい白老牛と  
新鮮野菜を求めて、  
多くの人が訪れた今  
回のフェアは熱気冷  
めやらぬまま幕を閉  
じた。



▲白老牛肉を買い求める風景

## 早来

台風10号に負けず平年並みの収量見込み

### 加工スイートコーン収穫

8月15日、早来支所では、加工用スイー  
トコーンの収穫が本格的に始まった。  
収穫時期は平年並みで、不作だった昨  
年との比較では約10日早い。

早来地区では今年、28件の生産者で約  
226haの加工スイートコーンを作付けし  
ており、収穫後は㈱モリタや日本食品  
などへ出荷され、冷凍食品や缶詰となる。

担当者は、「今年は干ばつと猛暑によ  
り生育にはらつきが出た。収穫期間中に  
台風10号から変わった温帯低気圧の影響  
で倒伏した圃場も多かったが、平年並の



▲輸送トラックへ積み込み

収量は見込めそう。」と話してくれた。  
スイートコーンは根を深くまで伸ば  
し、茎や葉まで栄養豊富なため緑肥作物  
のような役割も持つ。よって、輪作体系  
の中では小麦やてん菜の前作、または、  
豆類や小麦の後作に組み入れられること  
が多い。

収穫は9月上旬まで  
行われた。



▲収穫風景

## 追分

安平町特産「アサヒメロン」販売

### 第9回 みんな集まれ！ ワイワイ祭り開催

8月3日（土）、安平町追分鹿公園で  
第9回となる「みんな集まれ！ワイワイ  
祭り」が開催された。この祭りは、追分  
出身の演歌歌手「正木はじめ」の後援会  
が中心となり、安平町追分地区の活性化  
を目指し開催している。

今回、追分支所では安平町の特産品で  
ある「アサヒメロン」を、午後1時から  
売り切れ次第終了という形で特価販売。



▲販売開始前から行列が



▲発送する方も

販売開始前から炎天下の中、木陰でメロ  
ンを買い求める来場者の行列ができ、販  
売開始と同時に用意した商品は瞬く間に  
売れていった。

祭り当日は天候に恵まれたこともあ  
り、多くの来場者が集まり、日中は強い  
日差しを避け木陰で涼み、夕方からはピ  
アガーデンでビールを楽しむ人で盛り上  
がり、会場内ステージでは「正木はじめ  
歌謡ショー」、「よさこいソーラン舞」  
等数多くのイベントが行われ、会場内は  
終始夏の熱気に包まれていた。

## 穂別

地域農業の活性化にむけて組合員・役職員が交流

### 穂別支所生産者交流会

8月3日、穂別支所選果場にて「穂別  
支所生産者交流会」が開催された。

この交流会は組合員相互及びJA役職  
員と交流することにより、地域農業の活  
性化とJA事業の利用度向上を図ること  
を目的として例年開催しており、組合員・  
JA役職員合わせておよそ80名が参加し  
た。

交流会の前段として、町内の球場と  
パークゴルフ場にて農事組合親睦球技大  
会が開催され、ソフトボールとパークゴ  
ルフの2種目が行われた。それぞれの競  
技に分かれた参加者は、澄みきった青空  
の下熱戦を繰り広げた。



▲パークゴルフを通じて親睦を深める



▲ソフトボールの様子

球技大会終了後に行われた生産者交流  
会では、球技大会の表彰も行われ、ソフ  
トボールでは最優秀選手賞に小松浩さ  
ん、優秀選手賞に星郁人さんが選ばれた。  
また、パークゴルフの男性の部では山中  
光治さん、女性の部では中村けい子さん  
がそれぞれ第1位に輝いた。

生産者交流会では、宮田広幸代表理事  
組合長の開会挨拶の後、堀弘幸代表理事  
専務の乾杯で始まり、終始賑やかな雰囲気  
の中、交流を深めることができた。

**ソフトボール**  
最優秀選手賞 浩さん  
優秀選手賞 小松 星 郁人さん  
**パークゴルフ**  
**男性の部**  
1位 山中 光治さん  
2位 清川 正さん  
3位 梅藤 勝さん  
**女性の部**  
1位 中村けい子さん  
2位 佐々木 操さん  
3位 上村 律子さん



# 「あれから」1年 多くの方々からの支援に対して感謝の気持ちを伝えよう



▲堀田 昌意さん(厚真)



▲金川 幹夫さん(安平)



▲佐藤 美奈子さん(厚真)



▲小谷 良さん、小谷 一樹さん 兄弟(厚真)

北海道胆振東部地震から、早くも一年が経過しました。JAグループ北海道は、これまで全国から寄せられた多くの寄付や募金に対して、誠心誠意感謝の気持ちを伝えるための感謝広告と、WEB動画を活用し、北海道農業を応援してくれるすべての方々へ向けてメッセージを発信します。そこで被災3町(安平町・厚真町・むかわ町)が属する当JAとJAむかわの生産者のリアルなメッセージを伝える企画です。

8月19日・20日にかけて、当JAの生産者の感謝の気持ちを伝えるメッセージ動画撮影及び写真撮影が行われた。

厚真町の堀田昌意さんは、「皆様の熱いご声援・ご支援のおかげで、なんとか稲刈りの時期を迎えることができています。安全で安心な農畜産物を全国の皆様のもとへお届けできるよう一所懸命頑張っています。」と御礼のメッセージを述べた。

安平町の金川幹夫さんは、「震災直後は、温かい応援・ご支援ありがとうございました。水も出ない電気も来なく大変な思いをしました。当時は全国の皆さんに牛乳を届けることができなかった残念でしたが、これからも頑張って、牛乳生産をしていきたいと思いますので、応援宜しくお願いします。」と御礼と今後に向けての抱負を述べた。

厚真町の佐藤美奈子さんは、「地震当時は、先の見えない状況で不安がいっぱいでしたが、たくさんの方々のご支援のおかげで、今年も種をまき、田植えをすることができ、間もなく収穫を迎えることができそうです。これからも北海道農業の応援をお願いします。」と農家を続けることができた喜びと、支援への感謝のメッセージを述べた。

上記、動画撮影の3名のほかに、写真撮影を行った、小谷一樹さん・良さん兄弟と高橋幸江さんも、9月6日の朝日新聞朝刊(全国紙)全5段カラー掲載された。また動画撮影の3名においては、WEB配信動画(YouTube)でメッセージが公開されている。



## 【掲載日及び媒体】

- ①2019年9月6日 朝日新聞朝刊(全国紙)全5段カラー
- ②WEB配信動画(YouTubeにて2019年9月6日より公開)



▲高橋 幸江さん(厚真)

## JAとまこまい広域 准組合員イベント「秋のいも掘り体験」開催

8月31日、JAとまこまい広域は厚真町で准組合員対象の「秋のいも掘り体験」を開催した。同イベントは、農業体験を行うことで農業への理解伸長、JA事業を利用いただけるファンの拡大、准組合員との交流を図ることを目的として、今年で4回目の開催を迎えた。

当日は、JAバンク「夏の貯金キャンペーン」の副賞及び一般応募の中から当選された、総勢146名が大型バス3台に乗り込み、種部健一氏の園場へ移動。到着し説明が終わるや否や、全長200mある園場へ一気に広がり、みるみるうちに袋がいっぱいとなった。

いも掘り体験終了後は、厚真町新町運動広場パークゴルフ横バーベキューコーナーでの昼食会に、JAとまこまい広域特性ジンギスカンの提供をはじめ、バーベキューコーナー横には特設ブースを設置し、もぎたて市のトウモロコシ等とれたて野菜の他に、当農協のジンギスカン等の加工品の即売会も行われイベントは盛大に盛り上がり終了した。



▲小さなお子様も参加



▲昼食風景



▲お腹いっぱい



▲宮田組合長も物販で参加者と交流を図る

## JAとまこまい広域協賛レース「メロン賞」開催



▲優勝騎手との記念撮影



▲1着となったヴォルターウルフと阪野騎手

JAとまこまい広域は8月1日、門別競馬場にて北海道農協軽種馬対策委員会企画の協賛冠レース「JAとまこまい広域 メロン賞」が開催された。同協賛冠レースは、ホッカイドウ競馬の支援のため平成18年度より着手し、令和元年度(平成31年度)をもって14年目を迎えた。今年は、当JAの特産物であるメロンを冠レース名とし、メロンを提供することで近郊の農産物のPRを図った。

距離1,200m(外)のレースでは12頭が出走し、9番枠からスタートしたヴォルターウルフが第3コーナーで3番手につけ、最終の第4コーナーで先頭に立ちそのまま逃げ切り1着でゴールした。ヴォルターウルフに騎乗した阪野学騎手へ宮田代表理事組合長より各賞が手渡された。

楽天競馬利用ファンを対象とする「産直プレゼントキャンペーン」が実施され、7月30日～8月15日の期間中、門別競馬場で開かれた全レースを対象に馬券購入をした方の中から抽選で「アサヒメロン」2玉入りを10組の方へ提供した。



## JA北海道中央会



7月31日にJA北海道中央会と各連合会の役員にて、吉川農林水産大臣を含む農林水産省幹部職員及び道内選出与党国会議員等に対して、令和2年度国費予算概算要求に向けた要請運動を実施いたしました。「持続可能な北海道農業の確立に向けた政策提案」に基づき、農業予算の万全な確保に加え、国際貿易協定・交渉対策や労働力確保対策に向けた支援強化、各作物の需給安定対策の構築等を要請しました。また「食料・農業・農村基本計画」と「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」、「経営所得安定対策の交付単価」の見直しに向けては、家族経営基盤の維持・強化の視点や生産現場の実態を踏まえた議論を進めるよう要望しました。

引き続き、JAグループ北海道の政策提案の実現と日米貿易協定交渉については、「農業経営や生産基盤に影響がでないよう適切な国境措置の確保」、「北海道農業を犠牲としない毅然とした対応」を政府・与党に求め、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



## JA北海道信連



地元プロ野球チーム・ファイターズのスポンサーイベントとして、7月19日、JAバンク北海道スペシャルナイターを札幌ドームで開催しました。本イベントは、昨年に引続き2回目になります。今回は、新たにJA特産品の物販コーナーを設けた他、参加JAの女性職員から対戦チーム両監督への花束贈呈を行いました。また、中央会などとも連携して、サポーターづくりに向けたPRを実施しました。



## JA共済連北海道



7月18日に札幌・共済ホールにて「全道LA・スマサポ大会」が開催され、平成30年度普及活動で優秀な成績を収められたLA33名と、スマイルサポーター11名が登壇し表彰されました。

JA共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック(保障点検活動)」の実践を通して、組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めてまいります。



## ホクレン



ホクレンと北海道日本ハムファイターズが連携して、同球団の発信力を生かして北海道農業の魅力を伝える「北海道農業応援プロジェクト」の取り組みが6月28日より開始しました。その一環として、7月13日に同球団マスコットの「ポリー」と「B☆B」が、ホクレン食と農のふれあいファーム「くるるの杜」にて、窯焼きピザを調理する体験イベントを開催し、消費者との交流を深めながら北海道産農産物のPRをしました。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

## JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

震災に負けず、  
営農再開に向け、礎築く

すえ まさ とも かず  
末政 知和さん(26歳)  
厚真町幌内地区

末政知和さんは厚真高校卒業後、社会人として3年間農業とはかけ離れた職業に就いていたが、祖父清(きよし)さんの跡を継ぐ形で平成27年に地元の厚真町幌内地区へ就農し、水稲と畑作を経営。

**周囲の手助けがあつて**  
就農当時は祖父の清さんと一緒に営農に励んでいたが、高齢なこともあり就農して数年後には次第に営農から遠ざかっていき、一人で全ての作業を行わなければいけなくなっていた。「分からない事は地元幌内地区の生産者に聞いて教えてもらっていて、まだまだ分からない事が多かったのでも助かってた。」と当時を振り返る知和さん。

**生涯忘れる事のできない出来ごと**  
少しずつ勉強して、これからと想っていたそんな矢先、昨年9月6日未明の北海道胆振東部地震により水田や倉庫など全体の60%が土砂流入などの被害を受け、被害の

なかった40%程の土地も仮の土砂置き場や仮設道路となり、作付けができない状況となっていました。今年に入っても現状は変わらず、営農ができない状況が4年、5年が続く可能性がある。まだ漠然とだが営農再開できれば、もつと農地を増やし大きな基盤で営農をしたい。」と話す知和さん。農業に対する熱い思いは冷めておらず、営農再開まで時間はかかるだろうが、まだ遠い未来をしっかりと見据えている。

現在は、地元幌内地区の生産者の植付けや防除、または雑務などを手伝う傍ら、上野地区にある「たんとつまいステーション」で勤務し、麦や米の受入・搬入を担当している。

昨年は、同級生とキャベツを作付けし出荷まであと少しという状況で地震が発生、出荷までは至らなかった。今年はリベンジの年だと意気込んでいる。

**経験を積んで**  
趣味が野球という知和さん。昨年から地元の野球少年団「厚真ファイターズ」のコーチに就任。「大人へ教えるのとは違い、子供へは1から10まで丁寧に教える必要は必要なく、子供を指導することは中々思い通りにいかず大変。また子供へ指導する立場となったため、日頃から自身の言動には一層気を付けるようになった。」と話す。この経験が知和さんを人として一回りも二回りも成長させ、今後営農再開となった際の礎を築いてくれることだろう。

ホクレン南北海道黒毛和種市場  
広域農協支所別取引成績(8月)  
令和元年7月31日

|             | 性別 | 成立頭数<br>(頭) | 価格平均<br>(円) | 平均日齢/体重<br>(kg) | 平均kg/単価<br>(円) |
|-------------|----|-------------|-------------|-----------------|----------------|
| 白老          | 去勢 | 32          | 809,156     | 1.170           | 2,445          |
|             | 雌  | 22          | 717,318     | 1.032           | 2,277          |
| 苫小牧         | 去勢 | 1           | 902,000     | 1.250           | 2,541          |
|             | 雌  | —           | —           | —               | —              |
| 早来          | 去勢 | 35          | 790,000     | 1.196           | 2,328          |
|             | 雌  | 22          | 709,182     | 1.085           | 2,291          |
| 厚真          | 去勢 | 36          | 788,472     | 1.193           | 2,374          |
|             | 雌  | 18          | 697,278     | 1.037           | 2,249          |
| 穂別          | 去勢 | 24          | 798,583     | 1.152           | 2,464          |
|             | 雌  | 19          | 701,842     | 1.040           | 2,279          |
| 追分          | 去勢 | 8           | 853,250     | 1.252           | 2,524          |
|             | 雌  | —           | —           | —               | —              |
| とまこまい<br>広域 | 去勢 | 136         | 800,162     | 1.185           | 2,404          |
|             | 雌  | 81          | 707,025     | 1.049           | 2,275          |
| 胆振管内        | 去勢 | 253         | 799,182     | 1.175           | 2,417          |
|             | 雌  | 143         | 706,308     | 1.048           | 2,279          |
| 市場計         | 去勢 | 886         | 770,170     | 1.136           | 2,374          |
|             | 雌  | 542         | 688,646     | 1.011           | 2,272          |

## 北海道地方 3ヶ月予報

## 予報期間/9月～11月

令和元年8月23日 札幌管区気象台発表

| 気温予想 |      |      |      | 降水量予想 |      |      |      |
|------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 3ヵ月  | 低20% | 並30% | 高50% | 3ヵ月   | 低20% | 並40% | 高40% |
| 9月   | 低20% | 並30% | 高50% | 9月    | 低20% | 並40% | 高40% |
| 10月  | 低20% | 並30% | 高50% | 10月   | 低20% | 並40% | 高40% |
| 11月  | 低20% | 並40% | 高40% | 11月   | 低30% | 並40% | 高30% |

- 〔9月〕北海道日本海側・オホーツク海側では、天気は数日の周期で変わってでしょう。北海道太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。気温は、高い確率50%です。降水量は、北海道太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。
- 〔10月〕北海道日本海側では、期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。北海道太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りの日が少ないでしょう。気温は、高い確率50%です。降水量は、北海道太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。
- 〔11月〕北海道日本海側・オホーツク海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。北海道太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

出典: [http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/101\\_10.html](http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/101_10.html)  
気象庁ホームページ/防災情報/季節予報/北海道地方3ヵ月予報より



# さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

## 農業生産工程管理 (GAP)について

昨今、よく耳にするGAPについての概要をご紹介します。

### ① GAPとは

GAPとは、「Good Agricultural Practice」の略称で、農林水産省のガイドラインでは、「農業生産活動を行う上で、必要な関係法令等の内容に則して定められている点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検および評価を行うことによる持続的な改善活動である」と定義しています。

GAPは、農産物生産において気を付けなければいけないことを整理して農場の作業ルールを定め、その通りにできたかどうかを自分でチェックするものであり、できなかった場合は、その原因をよく分析して、次の生産活動に活かす仕組みです。

### ② GAPの種類

GAPには、適合基準の作成主体が異なる様々なGAPがあり、導入の目的や求められる内容、必要なコストや労力が大きく異なります。

〔GAPの種類〕

| 区 分   | 内 容                                                 | 主なGAPの種類                  |
|-------|-----------------------------------------------------|---------------------------|
| 自己点検  | 生産者自らが、生産工程が適正に行われたかを点検。                            | JAグループGAP等                |
| 内部点検  | 産地の責任者が、生産者の取組内容や自己点検を点検・確認。                        |                           |
| 第三者点検 | 農産物の取引先(第三者)が審査し、取組状況を確認。                           | イオンGAP、生協GAP等             |
| 第三者点検 | 審査・認証機関(第三者)が点検。第三者機関の認証が必要(認証の取得や更新手続きに費用負担が発生する。) | GLOBALG.A.P、ASIAGAP、JGAP等 |

### ③ GAPに取り組む意義と目的およびメリット

GAPに取り組む意義は、「農産物の安全性確保や品質向上」、「環境保全」、「労働者の安全確保」等を実現し、持続可能な農業生産体制を確立することにあります。これを実現するために、事故を引き起こしかねないリスクに対処策を講じること、農場を改善することが大きな目的であり、下記のような様々な導入メリットがあります。

#### 経営上のリスク回避

- ①食品安全に関わるリスク
- ②環境保全に関わるリスク
- ③労働安全に関わるリスク

#### 農業経営の改善

今まで気付かなかった農業経営の問題点を把握することが可能

#### 遵守すべきルールの再確認

農業生産活動に関係する多くの法令や指針の漏れを防止

#### メリッ ツト

- ・品質向上による農産物の信頼確保
- ・苦情・クレームの減少

- ・生産技術の改善や労働の効率化

- ・生産履歴の分析により農産物の安全や栽培技術の改善

- ・義務づけのないリスク管理にも積極的に取り組む等、意識が変化

・具体的な取組事項や適合基準は、農水省ガイドラインや第三者認証機関のHPで確認することができます。

引用文献：GAP導入推進マニュアル(北海道GAP導入推進会議 策定)、北海道野菜地図(その42)

第三者認証の取得は必須ではありません。  
各自でできることから取り組みましょう！

## ワンポイント営農情報

### 農業の省力化について(作業の合理化や機械の導入)

昨今の当JAの農業構造は、組合員の減少、高齢化に伴い、販売を目的とする一戸当りの経営面積は増加等(JAプランⅥ・農業振興計画中期経営計画参照)により、「農作業の負担」が今後とも増加すると考えられます。それら作業の負担を軽減することを目的に、身近に出来る「省力化」から、投資を伴う「省力化」までを、コンパクトにまとめ、紹介いたします。

### 省力化の決定版・スマート農業技術の活用シーン

技術の有無を○・空白で表現

| 活用シーン             | 経営管理 | 耕起・整地 | 防除 | 施肥 | 播種 | 田植え | 収穫 | 生育診断 | 生育管理 | 農薬散布 | 栽培管理 | 水管理 | 除草防除 | 雑草防除 | 鳥獣害対策 |
|-------------------|------|-------|----|----|----|-----|----|------|------|------|------|-----|------|------|-------|
| ・経営データ管理          | ○    |       |    |    |    |     |    |      |      |      | ○    |     |      |      |       |
| ・栽培データ活用          | ○    |       |    |    |    |     |    | ○    |      | ○    | ○    |     |      | ○    |       |
| ・環境制御             |      |       |    |    |    |     |    |      |      |      | ○    | ○   |      |      |       |
| ・自動運転<br>・作業軽減    |      | ○     | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  |      |      | ○    | ○    |     | ○    | ○    | ○     |
| ・センシング<br>・モニタリング | ○    |       |    |    |    |     |    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |      |      | ○     |

農水省 スマート農業技術カタログ(耕種農業)分野別より

### 一例) 省力化・緩効性肥料活用(例・大豆)

#### ●大豆に対する肥効調節型肥料(ジアンジアミド)による追肥省力化

H30年度実証試験において好感度あり、本年度も実証試験を継続している。

肥効調節型肥料による施肥の省力化、大豆収量・品質に対する効果を確認して普及性を検証する。

ジアンジアミド(硝酸化抑制剤)と有機質を組み合わせた緩効性肥料。

#### ➡ 追肥作業にかかる間接費の削減に効果あり。

…本来行わなければならない、機械脱着・燃料費・労力が不要となることで、経費削減効果がある。

※今月号より、米づくりに向けたワンポイントを連載いたします。

### 来年の米づくりにむけたワンポイント

本年は生育の遅れや大きな障害の発生もなく出来秋を迎えましたが、圃場や作業条件による生育差が目立ちました。来年の作付に向けて準備のワンポイントを掲載いたします。

#### ◎移植後からスタートの良い苗を作るため、温度管理を意識しよう。(その1)

まずは、種籾の準備です。催芽前の浸漬時期の平均気温は、5℃以下です。

**浸漬は、水温10℃で7日間が基準です。**

出芽には、平均水温×浸漬日数による積算温度が必要ですが、低い水温では浸漬日数を長くしても出芽の勢いや芽の伸びが悪くなることもあるので、**浸漬中の水温確保対策は重要なポイント**となります。





# アンパンマン キャラバン

## 交通安全

ANPANMAN  
CARAVAN

アンパンマンと  
歌って、踊って  
交通ルールを  
学ぼう！



オリジナルステージトラックは赤・黄・青・緑  
どの色に会えるかは、お楽しみ！

**日時** 2019年10月20日(日) 1回目 11:00～ 2回目 14:00～

**場所** 苫小牧市労働福祉センター 大ホール 北海道苫小牧市末広町1丁目15番7号

**主催** JAとまこまい広域 (お問合せ、ご応募は、下記の本・支所まで) ☆内容等に関しましては、変更となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

【お問合せ一覧】 ■本所 電話:0145-27-2244 ■白老支所 電話:0144-82-2266 ■苫小牧支所 電話:0144-72-6888  
■早来支所 電話:0145-22-2526 ■穂別支所 電話:0145-45-2214 ■追分支所 電話:0145-25-2525

※観覧ご希望の方は、所定の応募用紙でお申し込みください。応募多数の場合は抽選とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

※ショーのカメラやビデオでの撮影は、ご遠慮願います。 ※個人によるトラブルや事故については、主催者は責任を負い兼ねます。 ※交通事情等により中止になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

## J A 日 誌

2019 9 月

16日(月) 広域青年部 チャリティーマルシェ(D51ステーション)

17日(火) 中央会経営監査(～18日)

18日(水)

19日(木)

20日(金) 高卒採用筆記試験

21日(土)

22日(日)

23日(月)

24日(火) 第8回企画会議(予定)

25日(水)

26日(木) 厚真中学校30周年記念式典

27日(金)

28日(土) 第17回北海道総合畜産共進会 乳用牛部門(ホルスタイン共進会場)～29日、イオン苫小牧店北海道大収穫祭～29日

29日(日)

30日(月) クルービズ終了

2019 10 月

1日(火)

2日(水) 肉牛市場

3日(木) 新米贈呈(～4日)

4日(金) 乳牛市場

5日(土)

6日(日) 年金友の会道外旅行～9日(近畿・中国地方)、あつまルシェ(こぶしの湯あつま)

7日(月) 第10回理事会

8日(火)

9日(水)

10日(木) 日胆組合長会主催門別レース(門別競馬場)

11日(金)

12日(土)

13日(日) 苫小牧西高100周年記念、あつま新鮮組特産市(苫小牧)

14日(月) 職員OB会観戦会～15日(登別温泉)

15日(火) 白老町長選挙告示、胆振東部危険物安全協会視察研修

J A  
からの  
お知らせ

### 第3回「とまこまい市場感謝祭」及び 「JAとまこまい広域 震災応援感謝フェスタ」併催

昨年9月6日に発生した「北海道胆振東部地震」では、当JA地域中心に未曾有の被害が発生し、1年が経過しました。現在も行政、関係機関を始め全国の皆様からのご支援を頂きながら、復旧・復興に向けて取り組んでおります。震災に対する支援と復興への誓いを込めて、地元市場の「第3回 とまこまい市場感謝祭」と併催する形で「JAとまこまい広域 震災応援感謝フェスタ」を開催します。感謝フェスタでは、たんとうまい(米)の販売、青果物やジンギスカン・牛肉ハンバーグの加工品、抽選会などの各種たくさんの催し物を用意しておりますので、どうぞ足をお運びください。

**開催日時** 令和元年9月29日(日) 午前8時00分～12時00分

**開催場所** 苫小牧市公設地方卸売市場(青果棟)  
苫小牧市港町2丁目2番2号

### J A とまこまい広域杯少年サッカー大会

当JAでは、地域住民の方へ「食」と「農」に対する理解を促進するため、地元少年サッカークラブチームと連携して、下記日程にて開催致します。当日は農業・JA紹介・クイズ・芋拾い、Aコープによる農産物の販売を予定しております。

**開催日時** 令和元年10月6日(日)  
午前8時30分(雨天決行、雷雨中止)

**開催場所** 安平町 はだしの広場(安平町早来大町143)

お悔やみ 謹んでご冥福をお祈りいたします。

| 月日   | 地区   | 氏名      | 享年 |
|------|------|---------|----|
| 8/9  | むかわ町 | 藤長アサ子さん | 69 |
| 8/11 | 厚真町  | 栗山 三彦さん | 89 |
| 8/26 | むかわ町 | 中村 良男さん | 90 |
| 9/1  | 厚真町  | 山本 正一さん | 91 |

### 役員補選に伴う臨時総代会の開催について

本年7月に穂別地区担当理事の佐々木諭氏をご逝去したことにより、今後も円滑に支所業務を進める上で期中ではありますが穂別地区理事の補欠選任を行うことが必要との判断となりました。現在、役員推薦委員による選考作業中ですが、10月7日に臨時総代会を開催予定しております。

総代の皆様には収穫期も重なり多忙な中での招集となりますが、書面議決での出席も可能となっておりますので、ご協力をよろしくお願い致します。